

令和06年09月26日

社会資本総合整備計画														事後評価書						
計画の名称	官民連携による長井海の手公園交流拠点機能拡充事業																			
計画の期間	平成31年度～令和04年度(4年間)														重点配分対象の該当					
交付対象	横須賀市																			
計画の目標	長井海の手公園は、PFI方式により整備・運営(H15年～26年)が行われてきた全国初の都市公園であり、その後の指定管理者制度(H27～H34年)も含め、民間活力を積極的に活用してきた総合公園である。 開園から14年目を迎え、年間利用者が約70万人にせまる、市内最大の集客力を有する交流拠点であり、観光振興に大きく寄与する都市公園と位置付けられている。 また、長井海の手公園がある「長井地区」は三浦半島西側に位置し、相模湾に面した、風光明媚な「眺望・景観」を有する、地域資源が豊かなエリアである。 本事業は、長井海の手公園の隣接地(3.3ha)を取得し、官民連携事業(Park-PFI等)により、同公園と隣接地の一体的な機能再編やリノベーションを進めることで、長井海の手公園の「ブランド力向上」や「交流拠点機能のポテンシャル最大化」を図り、これら公園の賑わいを周辺エリアに波及させることで、「観光立市よこすか」を実現するものである。																			
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		1,166	A	1,166	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)				0	%			

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H31当初)	(R2末)	(R5末)
1	・長井海の手公園の利用者数を増加させる。【735千人(H30末) 851千人(R5末)】 長井海の手公園の利用者数を増加させる。(R2.12修正) 事業採算性を確保するための来園者数	735千人	千人	851千人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	横須賀市	直接	横須賀市	-	-	横須賀市都市公園事業（地域づくり拠点公園）（A-1）	国有地取得（3.3ha）・DB	横須賀市	■	■	■			967	4.12	策定中
	A12-002	公園	一般	横須賀市	直接	横須賀市	-	-	横須賀市長寿命化対策支援事業（A-2）	老朽化した既存施設の更新	横須賀市	■	■	■			199		策定中
											小計						1,166		
											合計						1,166		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

計画策定主体（横須賀市）が令和５年度実績により評価を行った。

令和６年６月

公表の方法

市ウェブサイトにより公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

計画時の目標を大きく上回る来園者数であった。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

公園リニューアル初年度から多くの注目と話題を集め、本市の集客の要所の一つとなっている。

○特記事項（今後の方針等）

市内外からの集客を強化するだけでなく、地域の賑わいの拠点として広く活用を図るべく、さらなる魅力の創出を目指す。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	851千人	
	最 終 実績値	1113千人	